

## 1. 地震活動に関する資料

### 4 頁 5月の活動

想定震源域及びその周辺で発生した M 3.0 の地震は、

11 日 山梨県中西部 深さ 17km M4.0

南関東における M 3.5 の地震は、

7 日 東京都多摩東部 深さ 32km M4.2

13 日 千葉県北西部 深さ 65km M3.8

14 日 茨城県北部 深さ 57km M4.4

14 日 千葉県東方沖 深さ 60km M4.1

15 日 千葉県北東部 深さ 50km M3.5

15 日 千葉県北東部 深さ 51km M4.7

16 日 千葉県南部 深さ 87km M4.0

19 日 千葉県東方沖 深さ 33km M5.4

21 日 茨城県南部 深さ 50km M3.6

25 日 茨城県沖 深さ 42km M4.2

30 日 千葉県北東部 深さ 51km M4.7

その他の地域で目立った地震は、

21 日 千葉県南方沖 深さ 54km M4.3

30 日 八丈島近海 深さ 63km M4.1

2004 年 9 月 5 日の東海道沖（紀伊半島南東沖）の地震（M7.4）の M4 以上の余震はなかった。

### 5 頁 6月の活動（1日～22日）

想定震源域及びその周辺で発生した M 3.0 の地震は、

1 日 愛知県東部 深さ 37km M3.1

南関東における M 3.5 の地震は、

1 日 千葉県北東部 深さ 49km M3.9

1 日 東京湾 深さ 29km M4.1

1 日 東京湾 深さ 28km M4.1

1 日 東京湾 深さ 28km M4.3

1 日 東京湾 深さ 25km M3.9

2 日 茨城県南部 深さ 63km M4.0

9 日 千葉県北西部 深さ 72km M4.5

10 日 千葉県北西部 深さ 75km M4.1

17日 茨城県南部 深さ 47km M3.6

その他の地域で目立った地震は、

2日 八丈島近海 深さ 59km M4.2

20日 千葉県北東部 深さ 51km M5.6

20日 千葉県北東部 深さ 52km M4.2

20日 岐阜県美濃中西部 深さ 9km M4.6

20日 岐阜県美濃中西部 深さ 9km M4.3

また、三重県中部の深さ 12~15km で 10 日から 20 日にかけて最大 M2.9 のまとまった活動があったほか、20日に静岡県中部の深さ 14~17km で最大 M1.2 のまとまった活動があった。

2004年9月5日の東海道沖（紀伊半島南東沖）の地震（M7.4）のM4以上の余震はなかった。

## 6 頁 東海地域の地震活動指数

固着域：地殻内およびフィリピン海プレート内の短期・中期ともにほぼ正常(4)~(6)である。

M2.0以上の地震(7頁)では、地殻内およびフィリピン海プレート内の中期・長期ともに、ほぼ平常(4)~(6)である。

愛知県：地殻内の短期がやや高い(7)他は、地殻内中期およびフィリピン海プレート内の短期・中期ともに平常(4)である。

M2.0以上の地震(8頁)では、地殻内の中期で平常(4)の他は、地殻内の長期でやや低い(2)。フィリピン海プレート内の中期はほぼ平常(3)。また、フィリピン海プレート内の長期は前回0であったが、今回は回復して1(やや低い)になった。

浜名湖：西側で短期・中期とも平常(5)~(4)、東側では短期・中期ともにほぼ平常(4)~(3)。東側では短期で見ると2000年半ばから低めの指数(1~4)の変動を繰り返し4になっている(9頁)。東側は中期では前回のやや低い(2)状態からさらに回復してほぼ平常(3)となった。全域では短期は平常(4)、中期はやや低い傾向(2)が続いている。

駿河湾：短期・中期ともに平常(4)。

## 7~8 頁 固着域

(1997/01/01~2005/06/22 M 1.1)

[地殻内]

特段の変化なし。

[フィリピン海プレート内]

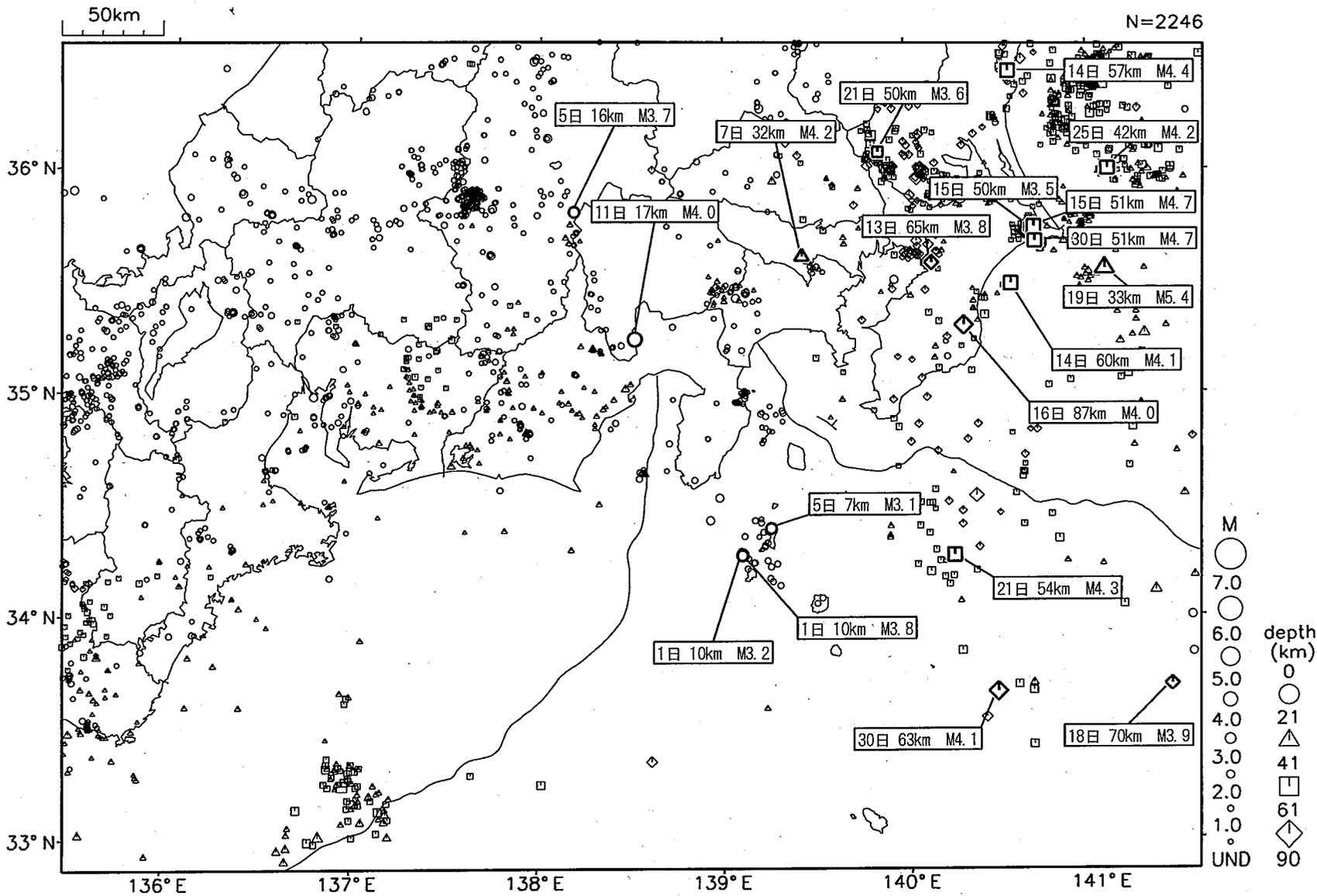
特段の変化なし。

9 頁 浜名湖 (1995/01/01 ~2005/06/22 M 1.1 : フィリピン海プレート内)

[ 東側 ] 2000 年後半から浜名湖北岸にあるクラスタの活動が低下し、東側全体の活動レベルが低下した状態が継続している。最近では 2003 年 6 月 5 日 M3.9、2004 年 5 月 6 日 M2.8 が目立つ。

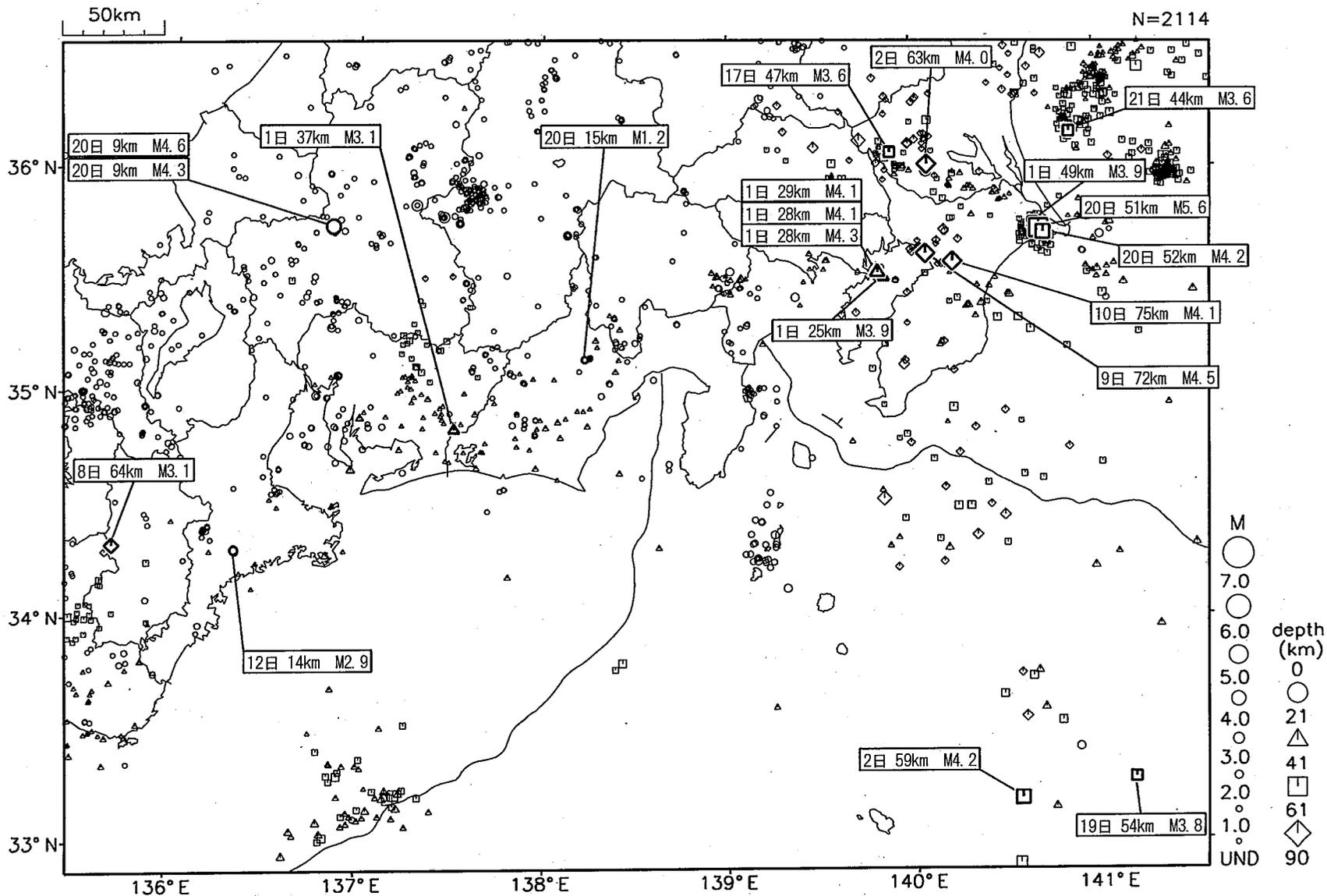
[ 西側 ] 2003 年半ばから継続していた西部のクラスタの活動は、2005 年に入ってから低下している。

東海・南関東地域の地震活動 2005年5月



気象庁作成

東海・南関東地域の地震活動 2005年6月(1日~22日)



気象庁作成

# 東海地域の地震活動指数

(クラスタを除いた地震回数による)

2005年6月22日 現在

	① 固着域		② 愛知県		③ 浜名湖			④ 駿河湾
	地殻内	フィリ ピン海 プレート	地殻内	フィリ ピン海 プレート	フィリピン海プレート内			全域
					西側	全域	東側	
短期活動指数	5	6	7	5	5	4	4	4
短期地震回数 (平均)	7 (6.18)	8 (5.83)	8 (4.37)	14 (12.63)	3 (2.38)	5 (6.08)	3 (3.70)	6 (6.18)
中期活動指数	4	6	4	4	4	2	3	4
中期地震回数 (平均)	19 (18.53)	23 (17.50)	12 (13.11)	39 (37.90)	4 (4.76)	8 (12.15)	5 (7.39)	10 (12.37)

\* Mしきい値:

M $\geq$ 1.1: 固着域、愛知県、浜名湖、M $\geq$ 1.4: 駿河湾

\* クラスタ除去:

震央距離が $\Delta r$ 以内、発生時間差が $\Delta t$ 以内の地震をグループ化し、最大地震で代表させる。

$\Delta r=3\text{km}$ 、 $\Delta t=7$ 日: 固着域、愛知県、浜名湖

$\Delta r=10\text{km}$ 、 $\Delta t=10$ 日: 駿河湾

\* 対象期間:

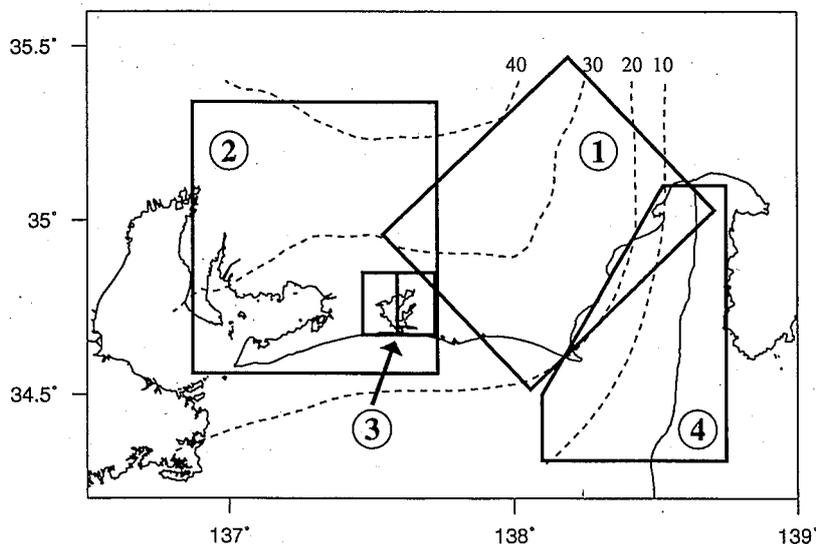
短期: 30日間 (固着域、愛知県)、90日間 (浜名湖、駿河湾)

中期: 90日間 (固着域、愛知県)、180日間 (浜名湖、駿河湾)

\* 基準期間:

1997年-2001年 (5年間): 固着域、愛知県、1998年-2000年 (3年間): 浜名湖

1991年-2000年 (10年間): 駿河湾

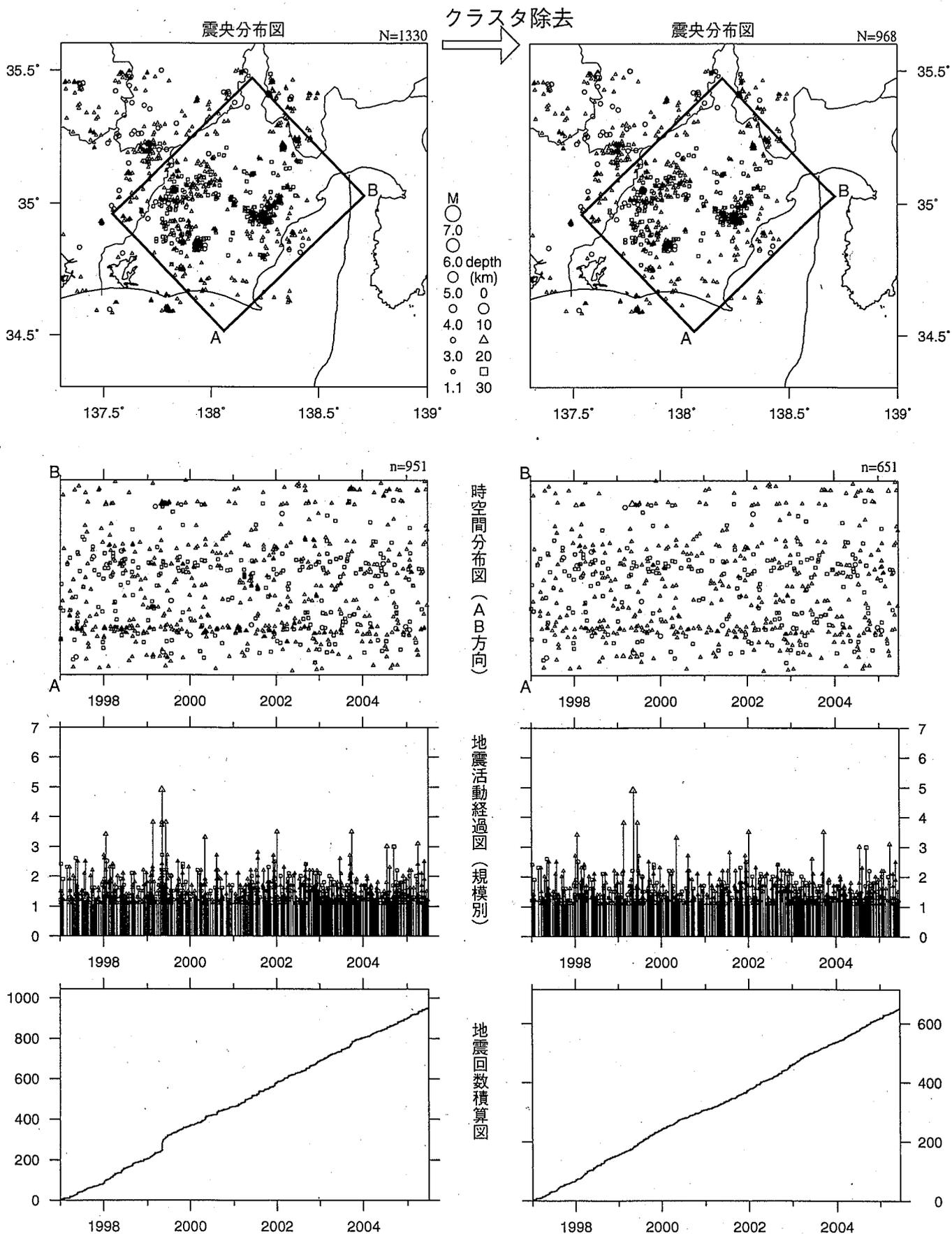


\* プレート境界の等深線を波線で示す。

## 地震回数の指数化

指数	確率 (%)	地震数
8	1	多
7	4	↑
6	10	
5	15	
4	40	平常
3	15	↓
2	10	
1	4	
0	1	少

固着域 (地殻内)  
1997/1/1~2005/6/22 M ≥ 1.1



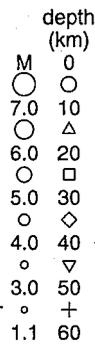
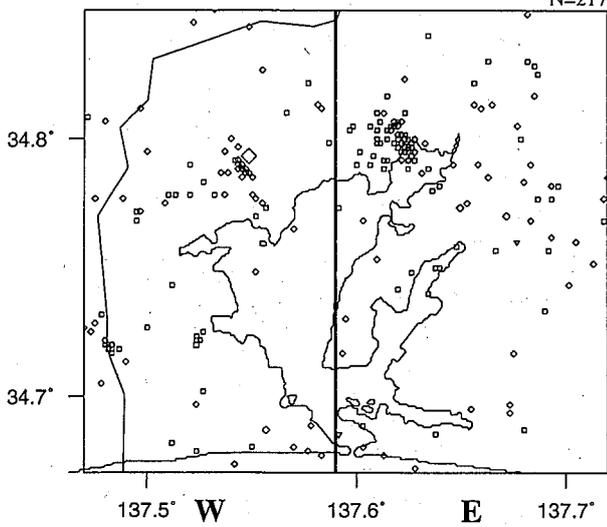
\* 吹き出しは最近60日以内、M ≥ 3.0



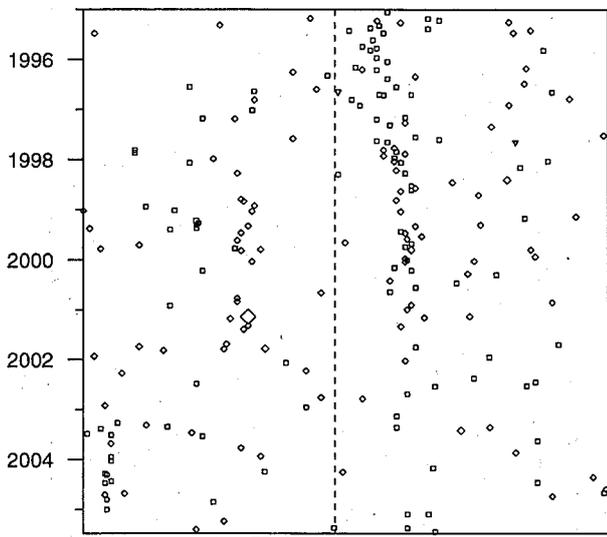
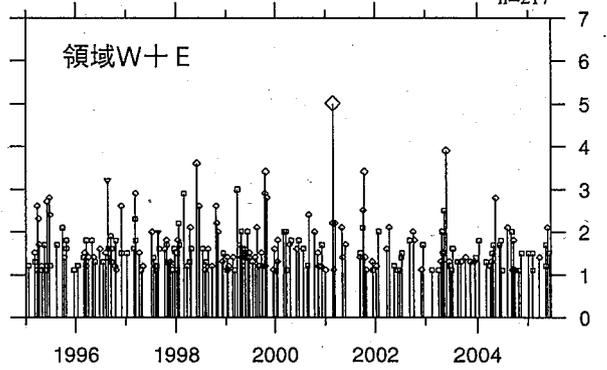
# 浜名湖（フィリピン海プレート内）

1995/1/1~2005/6/22 M $\geq$ 1.1 \* クラスタ除去したデータ

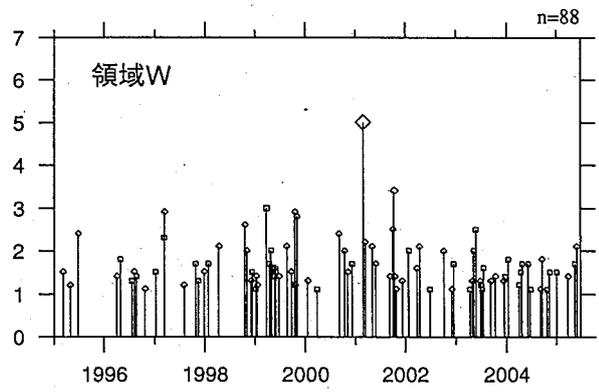
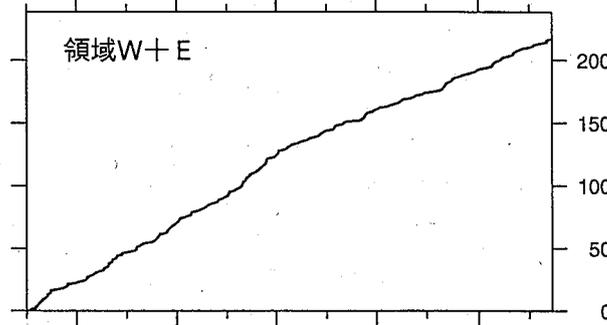
震央分布図



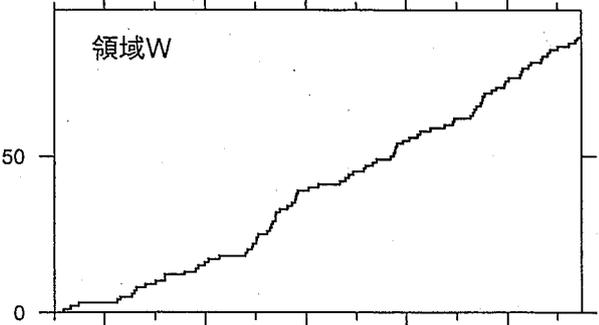
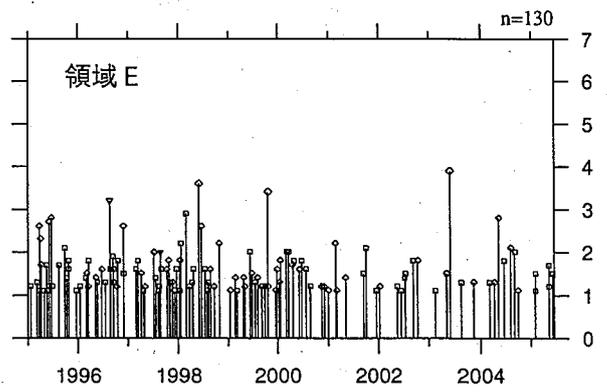
\* 吹き出しは最近60日以内、M $\geq$ 3.0  
地震活動経過図 (規模別)



地震回数積算図



地震活動経過図 (規模別)



地震回数積算図

